平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年10月31日

上場会社名　ユタカフーズ株式会社　　上場取引所　東 名
コード番号　2806　URL　http://www.yutakafoods.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 古里　親
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長　(氏名) 牧　清忠　TEL 0569-72-1231

四半期報告書提出予定日　平成23年11月11日　配当支払開始予定日　平成23年12月6日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	11,423	7.5	836	△8.1	887	△7.8	523	△9.9
23年3月期第2四半期	10,626	△5.4	909	△4.0	963	△3.0	581	△1.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	59.60	―
23年3月期第2四半期	66.17	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	21,309	18,196	85.4
23年3月期	20,962	17,856	85.2

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　18,196百万円　23年3月期　17,856百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	20.00	―	20.00	40.00
24年3月期	―	20.00			
24年3月期(予想)			―	20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,800	0.7	1,750	1.3	1,850	1.8	1,090	2.2	124.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	8,832,311 株	23年3月期	8,832,311 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	50,308 株	23年3月期	50,109 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	8,782,126 株	23年3月期2Q	8,782,577 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）財政状態に関する定性的情報 ……2
（３）業績予想に関する定性的情報 ……3
２．サマリー情報(その他)に関する事項 ……3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 ……3
４．四半期財務諸表 ……4
（１）四半期貸借対照表 ……4
（２）四半期損益計算書 ……6
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 ……7
（４）継続企業の前提に関する注記 ……8
（５）セグメント情報等 ……8
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第２四半期累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災以降停滞していた生産活動は回復に向かいつつありますが、自粛ムードや風評被害などによる消費低迷や欧米の経済不安定等に伴う円高・株安の進行など国内外とも懸念すべき問題も多く、日本経済の先行きは引き続き不透明な状況で推移しました。

食品業界におきましては、消費者の節約志向に伴う価格競争の激化に加え、原料価格の高騰など厳しい経営環境が継続しております。

このような状況の中で、当第２四半期累計期間の売上高は11,423百万円（前年同期比7.5%増）、営業利益は836百万円（前年同期比8.1%減）、経常利益は887百万円（前年同期比7.8%減）、四半期純利益は523百万円（前年同期比9.9%減）となりました。

セグメント別では、液体調味食品部門は、うなぎの稚魚（シラスウナギ）の不漁に伴いうなぎのたれの売上が大きく減少し、売上高は1,528百万円（前年同期比15.5%減）、セグメント利益は81百万円（前年同期比59.1%減）となりました。

粉粒体食品部門は、顆粒製品の受託が順調に推移し、機能性食品の受託も順調に推移したため、売上高は2,453百万円（前年同期比12.0%増）、セグメント利益は219百万円（前年同期比29.5%増）となりました。

チルド食品部門は、夏場製品が好調に推移したため、売上高は2,171百万円（前年同期比5.2%増）となりましたが、生産品目の変化及び動力費等の高騰によりセグメント利益は287百万円（前年同期比14.5%減）となりました。

即席麺部門は、カップ麺が順調に推移し、売上高は3,805百万円（前年同期比16.2%増）、セグメント利益は232百万円（前年同期比24.2%増）となりました。

その他は、水産物の水揚げが堅調に推移し、売上高は1,465百万円（前年同期比13.8%増）となりましたが、漁価の低迷等によりセグメント利益は15百万円（前年同期比15.1%減）となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

第２四半期会計期間末における資産の部は21,309百万円となり、前事業年度末と比べ346百万円増加しました。これは主に、流動資産において現金及び預金が621百万円増加し、受取手形及び売掛金が211百万円減少し、固定資産では建物が61百万円減少したこと等によるものであります。

負債の部は3,112百万円となり、前事業年度末と比べ6百万円増加しました。これは主に、流動負債の未払法人税等が75百万円増加し、支払手形及び買掛金が101百万円減少したこと等によるものであります。

純資産の部は18,196百万円となり、前事業年度末と比べ339百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が347百万円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は4,866百万円となり、前年同期と比べ864百万円（21.6%）の増加となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期累計期間において営業活動により得られた資金は1,085百万円となり、前年同期と比べ302百万円（38.6%）の増加となりました。主な要因は、税引前四半期純利益881百万円、減価償却費297百万円及び売上債権の減少211百万円による資金の増加と法人税等の支払額295百万円及び仕入債務の減少101百万円による資金の減少等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期累計期間において投資活動の結果使用した資金は349百万円となり、前年同期と比べ79百万円（29.5%）の支出増となりました。なお、投資活動による主な支出は、有形固定資産の取得による支出287百万円等であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期累計期間において財務活動の結果使用した資金は175百万円となり、前年同期と比べ43百万円（20.0%）の支出減となりました。なお、財務活動による主な支出は、配当金の支払等によるものであります。

（３）業績予想に関する定性的情報

平成23年５月13日に発表いたしました通期の業績予想につきましては、現時点において変更ありません。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,529,175	5,150,362
受取手形及び売掛金	2,244,465	2,033,400
商品及び製品	409,418	392,684
仕掛品	19,142	20,860
原材料及び貯蔵品	296,119	285,163
関係会社短期貸付金	7,000,000	7,000,000
その他	151,430	169,405
貸倒引当金	△9,267	△9,053
流動資産合計	14,640,484	15,042,822
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,385,779	2,324,713
機械及び装置（純額）	1,534,814	1,521,156
その他（純額）	1,015,390	1,046,382
有形固定資産合計	4,935,983	4,892,252
無形固定資産	15,590	12,820
投資その他の資産		
その他	1,371,908	1,362,295
貸倒引当金	△1,067	△1,067
投資その他の資産合計	1,370,841	1,361,228
固定資産合計	6,322,414	6,266,300
資産合計	20,962,899	21,309,122
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,574,443	1,473,083
未払法人税等	315,000	390,000
賞与引当金	165,006	166,963
役員賞与引当金	11,040	9,785
その他	426,183	441,949
流動負債合計	2,491,673	2,481,781
固定負債		
退職給付引当金	572,017	584,674
役員退職慰労引当金	42,260	46,310
固定負債合計	614,277	630,984
負債合計	3,105,950	3,112,765

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年３月31日)	当第２四半期会計期間 (平成23年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,160,655	1,160,655
資本剰余金	1,160,652	1,160,652
利益剰余金	15,529,191	15,876,971
自己株式	△64,507	△64,785
株主資本合計	17,785,991	18,133,493
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	70,957	62,863
評価・換算差額等合計	70,957	62,863
純資産合計	17,856,948	18,196,357
負債純資産合計	20,962,899	21,309,122

（２）四半期損益計算書
第２四半期累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
売上高	10,626,530	11,423,607
売上原価	9,287,122	10,137,393
売上総利益	1,339,407	1,286,213
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	132,532	140,278
賞与引当金繰入額	21,432	22,638
役員賞与引当金繰入額	2,175	9,785
退職給付費用	10,743	12,340
役員退職慰労引当金繰入額	3,525	4,050
貸倒引当金繰入額	1,470	－
その他	257,969	260,998
販売費及び一般管理費合計	429,847	450,091
営業利益	909,559	836,122
営業外収益		
受取利息	22,608	20,785
受取配当金	22,473	24,239
雑収入	15,257	12,185
営業外収益合計	60,340	57,211
営業外費用		
賃貸費用	5,338	4,833
雑支出	995	519
営業外費用合計	6,334	5,352
経常利益	963,565	887,981
特別利益		
補助金収入	1,197	1,197
特別利益合計	1,197	1,197
特別損失		
固定資産除売却損	1,135	5,250
投資有価証券評価損	－	2,342
特別損失合計	1,135	7,593
税引前四半期純利益	963,627	881,584
法人税、住民税及び事業税	357,109	380,498
法人税等調整額	25,375	△22,337
法人税等合計	382,485	358,161
四半期純利益	581,142	523,423

（3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	963,627	881,584
減価償却費	311,173	297,611
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,470	△213
賞与引当金の増減額（△は減少）	7,844	1,957
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△18,825	△1,255
退職給付引当金の増減額（△は減少）	10,679	12,657
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△9,326	4,050
投資有価証券評価損益（△は益）	－	2,342
有形固定資産売却損益（△は益）	13	－
有形固定資産除却損	1,122	5,250
受取利息及び受取配当金	△45,082	△45,025
売上債権の増減額（△は増加）	485,423	211,064
たな卸資産の増減額（△は増加）	62,574	25,972
仕入債務の増減額（△は減少）	△281,592	△101,360
未払消費税等の増減額（△は減少）	△45,561	17,418
長期前払費用の増減額（△は増加）	5,486	5,199
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△2,898	129
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△157,202	19,006
小計	1,288,926	1,336,389
利息及び配当金の受取額	45,494	45,137
法人税等の支払額	△551,109	△295,698
営業活動によるキャッシュ・フロー	783,311	1,085,828
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△196,000	△196,000
定期預金の払戻による収入	136,000	136,000
有形固定資産の取得による支出	△152,875	△287,476
有形固定資産の売却による収入	20	370
無形固定資産の取得による支出	－	△200
子会社出資金の取得による支出	△52,022	－
その他の支出	△9,274	△5,382
その他の収入	4,516	3,481
投資活動によるキャッシュ・フロー	△269,636	△349,207
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△219,122	△175,156
自己株式の純増減額（△は増加）	△196	△277
財務活動によるキャッシュ・フロー	△219,318	△175,434
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	294,357	561,186
現金及び現金同等物の期首残高	3,707,050	4,305,175
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,001,408	4,866,362

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報等

Ⅰ 前第２四半期累計期間(自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他	合計
	液体調味食品	粉粒体食品	チルド食品	即席麺	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,809,410	2,190,559	2,063,072	3,275,734	9,338,776	1,287,753	10,626,530
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－
計	1,809,410	2,190,559	2,063,072	3,275,734	9,338,776	1,287,753	10,626,530
セグメント利益	198,636	169,175	335,593	187,605	891,011	18,547	909,559

（注）１ 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品（冷凍魚ほか）及び倉庫収入事業を含んでおります。

２ セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ 当第２四半期累計期間(自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他	合計
	液体調味食品	粉粒体食品	チルド食品	即席麺	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,528,188	2,453,379	2,171,143	3,805,123	9,957,835	1,465,771	11,423,607
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－
計	1,528,188	2,453,379	2,171,143	3,805,123	9,957,835	1,465,771	11,423,607
セグメント利益	81,237	219,112	287,092	232,933	820,376	15,745	836,122

（注）１ 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品（冷凍魚ほか）及び倉庫収入事業を含んでおります。

２ セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。